

部 落 の 話 題

豆柿の老木



傍示戸、齊藤和夫さん宅の豆柿の老木が例年になく、たくさんの実をつけ近所の話題となっています。この老木の樹齢は、近所のお年寄りや齊藤さんの話から、およそ二百年ということだそうです。幹の部分が少し腐りかけているので、今春にも接木をして二代目を作ろうかと話してくれました。



▲ チャイナドレスもあでやかに

▼ 三人の呼吸もぴたりと



<19日>

日吉保育園 遊戯会 白浜保育園

<20日>

昨年、十二月十九日と二十日に日吉、白浜保育園で遊戯会が盛大に行なわれました。

園児たちは、この日のために練習を積み重ね父兄や来賓の方々の前で元氣一杯の演技をひろうしてくれました。

父兄のなかには「うちの子だ いじょうぶかしら」と胸をドキドキさせ、我が子以上に緊張しながらじつと演技を見守り、無事に終るとホッと胸をなでおろしていました。

講演会の

お知らせ

当面する政治・社会問題について、皆さま方の認識を一層深めていただくため、講演会を開催いたします。

- 一、日時 二月十三日、午後一時
二、場所 旭市農協三階大会議室
三、演題、講師

。当面の政治課題
NHK解説委員 家城啓一郎
現代子供事情
教育評論家 阿部 進

四、申込み・お問合せ先
町選挙管理委員会まで
(電)四一―二二一(内線)二八
(傳)二一〇一―

いち速く初日を浴びる大銀杏
裸枝ごとごとく金箔に映ゆ
竹内 紀葉

初風ぎの海の果てにたたなはる
雲を破りて陽の昇りくる
川野 稔

東海の水平線は初日の出
金波よせ来る九十九里浜に
伊藤 定男

放ちたる東天紅は砂あびる
羽光り居り春光の中
伊藤 鏡子

さまざまの峠路越えて三人の
子等人と成り初春迎ふ
土屋 好

初春の希望あらたに惹がなき
六十七の齡重ねて
岩沢 芳江

祝箸お屠蘇の膳へ孫の名を
元旦祝う妻と二人で
岩田 慶雄

控え目に振舞ふ術も身に染みつ
世の荒波に強く生きなん
越川 雪枝